

2015年3月期 通期決算説明会

2015年4月28日
TDK株式会社

◆ 2015年3月期 連結業績概要

執行役員 桃塚 高和

◆ 2016年3月期 連結業績見通し 及び
中期経営方針について

代表取締役社長 上釜 健宏

2015年3月期 連結業績概要

執行役員
桃塚 高和

- ◆ **売上高は1兆円を突破、過去最高の10,826億円**
自動車市場向けや中国・北米スマホ向け販売が好調で
受動部品、フィルム応用製品セグメントで売上が過去最高
- ◆ **営業利益は前年より98%増の725億円**
主要3セグメントにおいてバランスの取れた収益構造が定着
税後利益は494億円と前年比3倍
- ◆ **旺盛な需要に対応した積極的な設備投資を実行**
投資を先行させながらキャッシュフロー改善、7期振りに
ネットキャッシュポジションを達成

2015年3月期 連結業績概要

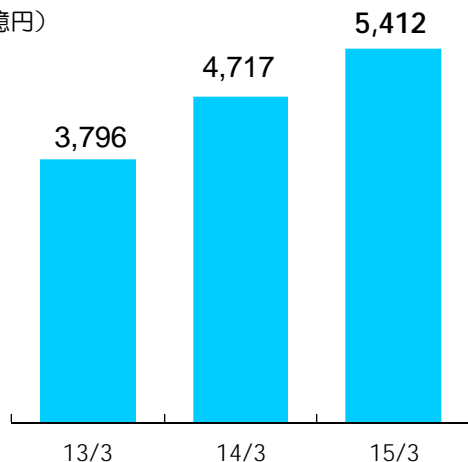


(億円)	2014年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	対前年同期比	
			増減	増減率(%)
売上高	9,845	10,826	981	10.0
営業利益	366	725	359	98.1
営業利益率	3.7%	6.7%		-
継続事業税引前利益	398	745	347	87.2
継続事業純利益	218	528	310	142.2
非継続事業純利益	△ 36	-	-	-
非支配持分利益	19	33	14	73.7
当期純利益	163	494	331	203.1
1株当たり利益 (円)	129.47	392.78	-	-
為替	対ドルレート (円)	100.26	109.84	9.6%の円安
	対ユーロレート (円)	134.42	138.88	3.3%の円安
為替変動による 影響金額	売上高：約797億円の増収 営業利益：約150億円の増益			

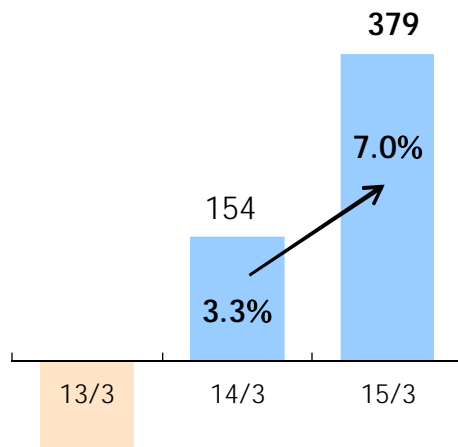
(注) 2014年3月期に非継続となったデータテープ事業及びブルーレイ事業に係る数値を組替え再表示しております。

売上高

(億円)



営業利益(営業利益率)



売上高 5,412億円 (前期比14.7%増)
 営業利益 379億円 (前期比146.1%増)

●セラミックコンデンサ

- ・自動車市場向け販売が堅調に推移し、前期比増収増益
- ・生産性改善効果により利益率も改善

●インダクティブデバイス

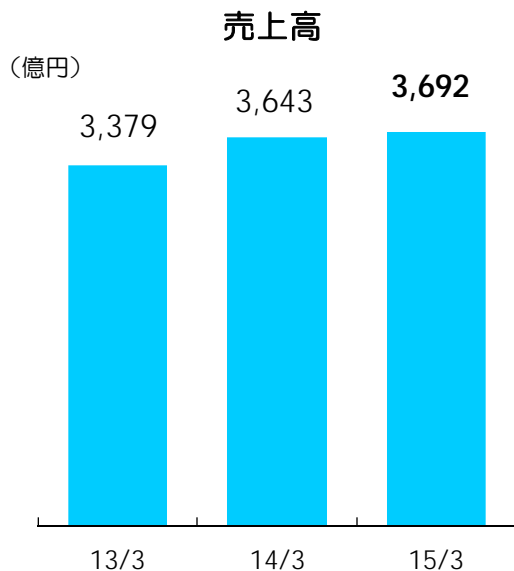
- ・北米及び中国スマホ需要を中心としたICT市場や自動車市場向け販売増加及び品種構成の良化により、前期比増収増益

●高周波部品

- ・北米及び中国スマホ需要を中心としたICT市場販売増加及び生産性の改善等により、前期比増収増益

●圧電材料部品

- ・自動車市場向け部品やカメラモジュール用VCMの販売増加により、前期比増収増益



売上高 3,692億円 (前期比1.3%増)
 営業利益 287億円 (前期比2.1%増)

●記録デバイス

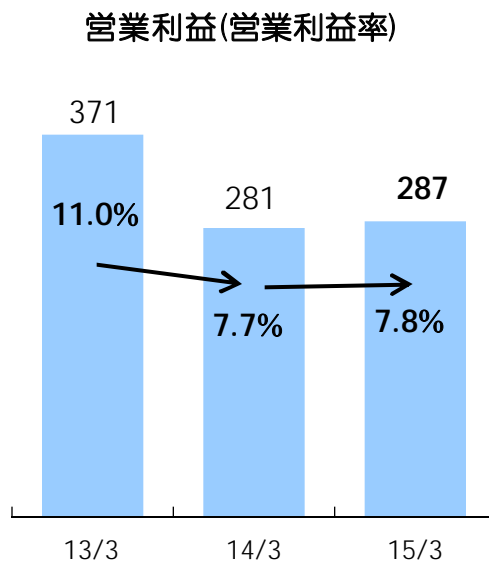
- ・HDDヘッドの出荷数量は前期より減少したが、サスペンションの販売が伸び増収
- ・生産性改善効果やデータセンタ向け販売が伸び始めたことによる品種構成の良化により前期比で増益

●マグネット

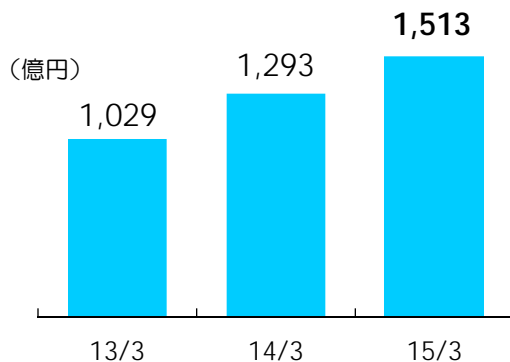
- ・自動車及びICT市場向け販売が減少
- ・3Qに金属磁石関連設備の減損を実施

●電源

- ・半導体製造装置、FA機器等の産業機器市場向けの販売は堅調に推移し増収
- ・3Qにのれん減損を実施

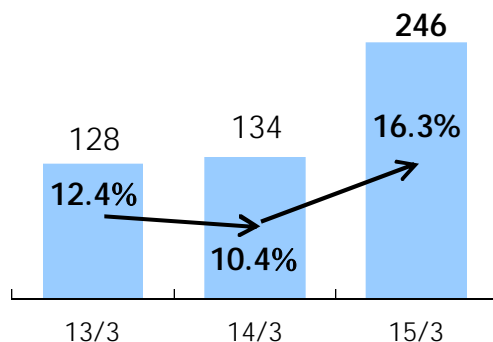


売上高



売上高 1,513億円 (前期比17.0%増)
 営業利益 246億円 (前期比83.6%増)

営業利益(営業利益率)



● エナジーデバイス (二次電池)

- 主要顧客の新型スマートフォン向け販売や、中国市場を中心とした顧客ポートフォリオの拡大により、前期比増収増益

2015年3月期 セグメント別通期実績



		2014年3月期 通期実績		2015年3月期 通期実績		対前年同期比		
		金額	%	金額	%	増減	増減率 (%)	
売上高		(億円)						
		コンデンサ	1,396	14.2	1,490	13.8	94	6.7
		インダクティブデバイス	1,403	14.3	1,542	14.2	139	9.9
		その他受動部品	1,917	19.5	2,380	22.0	463	24.2
		受動部品合計	4,717	47.9	5,412	50.0	695	14.7
		記録デバイス	2,567	26.1	2,605	24.1	38	1.5
		その他磁気応用製品	1,076	10.9	1,087	10.0	11	1.0
		磁気応用製品合計	3,643	37.0	3,692	34.1	49	1.3
		フィルム応用製品合計	1,293	13.1	1,513	14.0	220	17.0
		その他	193	2.0	209	1.9	16	8.3
	合計	9,845	100.0	10,826	100.0	981	10.0	
営業利益		受動部品	154	3.3	379	7.0	225	146.1
		磁気応用製品	281	7.7	287	7.8	6	2.1
		フィルム応用製品	134	10.4	246	16.3	112	83.6
		その他	△32	△ 16.6	3	1.4	35	-
		小計	537	5.5	914	8.4	377	70.2
		全社および消去	△171	-	△190	-	△19	-
		合計	366	3.7	725	6.7	359	98.1

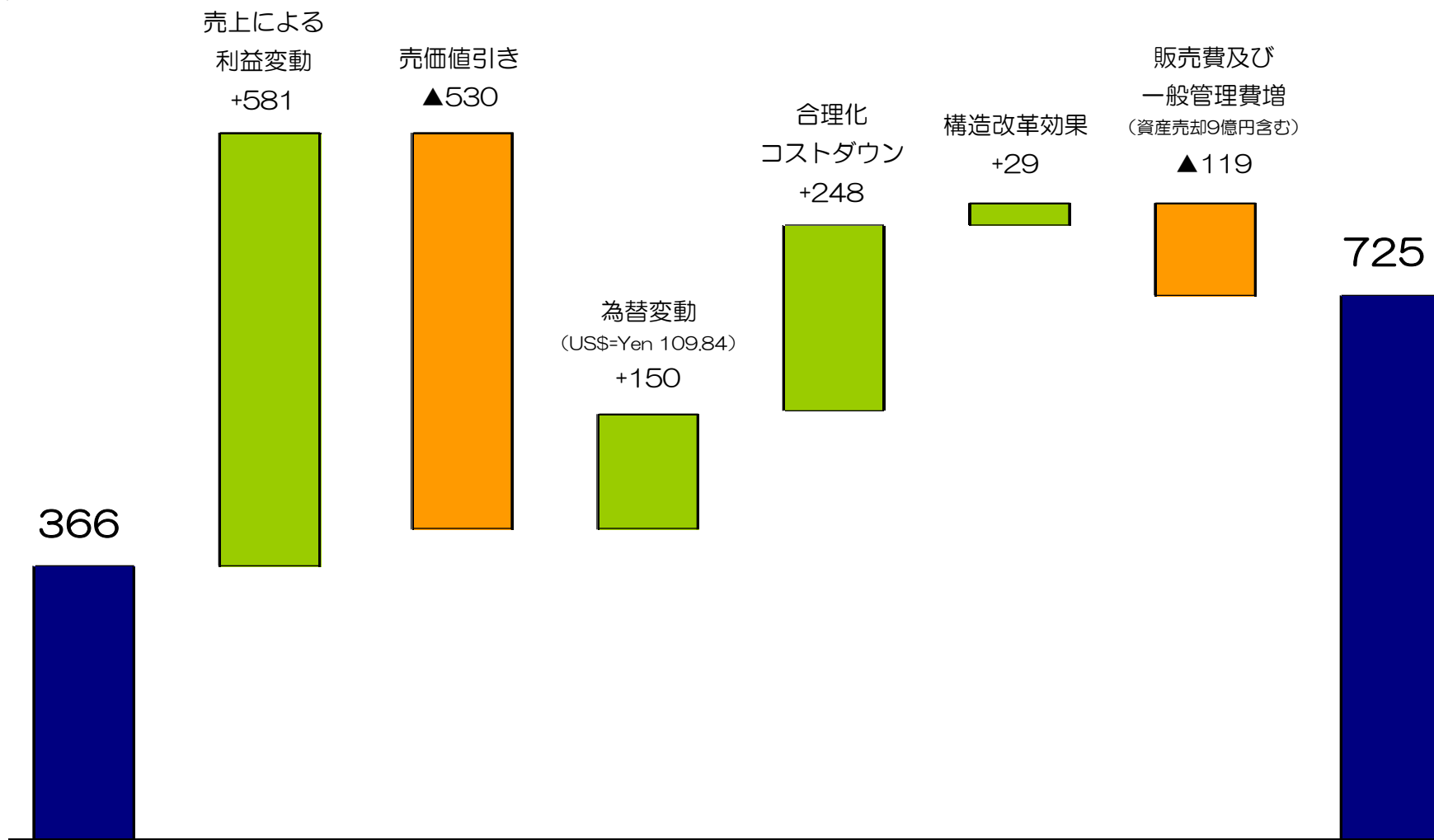
営業利益増減分析

2014年3月期
366億円

営業利益 +359億円

2015年3月期
725億円

(単位：億円)

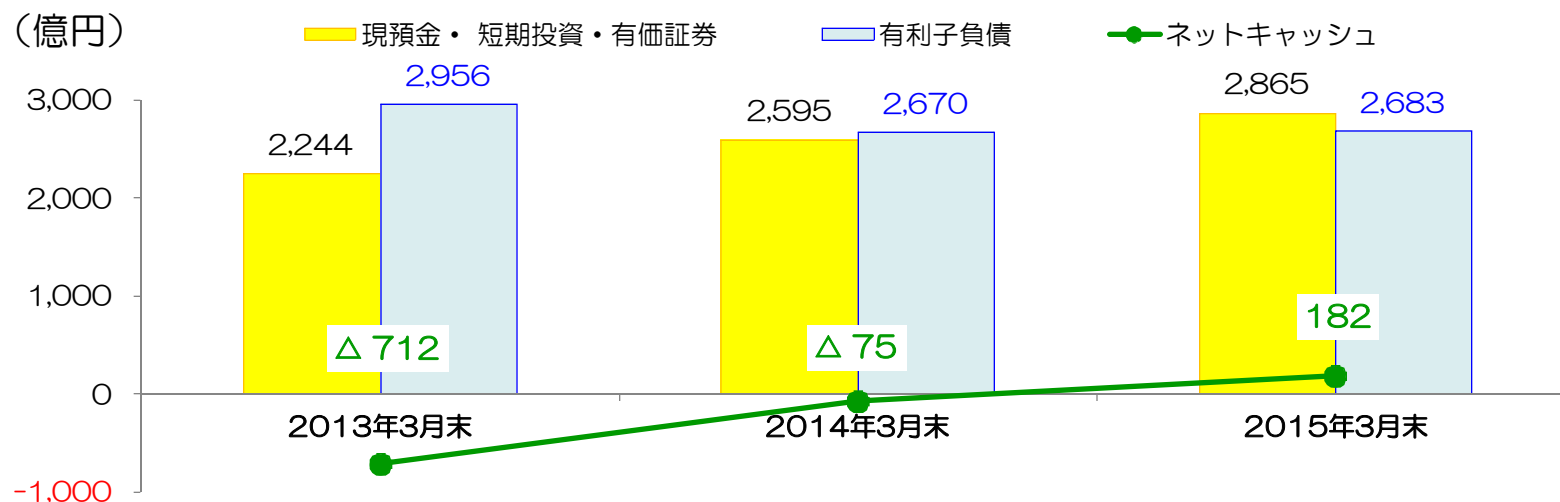


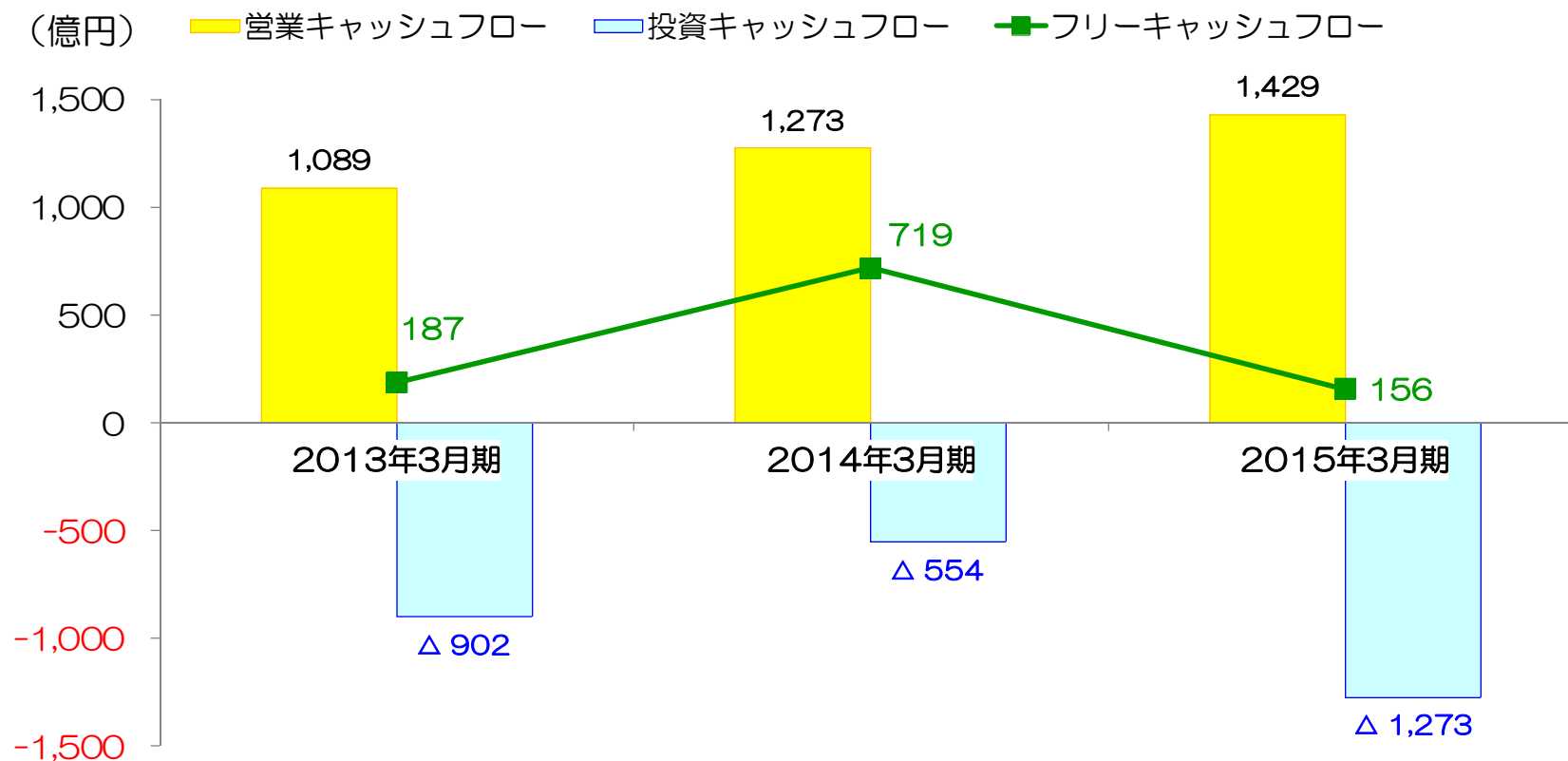
2015年3月期 セグメント別四半期実績



(億円)		2014年3月期 第4四半期 (A)	2015年3月期 第3四半期 (B)	2015年3月期 第4四半期 (C)	対前年同期比増減 (C) - (A)		対直前四半期増減 (C) - (B)	
					増減	増減率(%)	増減	増減率(%)
売上高	コンデンサ	361	375	376	15	4.2	1	0.3
	インダクティブデバイス	349	403	384	35	10.0	△ 19	△ 4.7
	その他受動部品	471	682	634	163	34.6	△ 48	△ 7.0
	受動部品合計	1,181	1,461	1,394	213	18.0	△ 67	△ 4.6
	記録デバイス	612	751	626	14	2.3	△ 125	△ 16.6
	その他磁気応用製品	283	265	275	△ 8	△ 2.8	10	3.8
	磁気応用製品合計	895	1,016	901	6	0.7	△ 115	△ 11.3
	フィルム応用製品合計	291	474	441	150	51.5	△ 33	△ 7.0
	その他	58	53	63	5	8.6	10	18.9
	合計	2,425	3,004	2,799	374	15.4	△ 205	△ 6.8
営業利益	受動部品	3	119	83	80	-	△ 36	△ 30.3
	磁気応用製品	54	73	61	7	13.0	△ 12	△ 16.4
	フィルム応用製品	11	96	94	83	754.5	△ 2	△ 2.1
	その他	△ 8	1	5	13	-	4	400.0
	小計	61	290	243	182	298.4	△ 47	△ 16.2
	全社および消去	△ 45	△ 38	△ 50	△ 5	-	△ 12	-
	合計	17	252	194	177	-	△ 58	△ 23.0
営業利益率		0.7%	8.4%	6.9%	+6.2pt	-	△ 1.5pt	-
為替	対ドルレート (円)	102.97	114.25	119.21				
	対ユーロレート (円)	141.12	142.79	134.74				

(億円)	2013年 3月末	2014年 3月末	2015年 3月末	対2014年比 増減
総資産	11,696	12,396	14,043	1,647
負債合計	5,890	5,873	6,463	590
株主資本	5,612	6,353	7,389	1,036
(うち包括利益)	△1,590	△871	△59	812
株主資本比率	48.0%	51.3%	52.6%	1.3%
現預金・短期投資・有価証券	2,244	2,595	2,865	270
有利子負債	2,956	2,670	2,683	13
ネット・キャッシュ	△712	△75	182	257





(億円)	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	対2014年比 増減
固定資産の取得	856	686	1,025	339
減価償却費	779	831	802	△29

2016年3月期
連結業績見通し及び
中期経営方針について

代表取締役社長
上釜 健宏

2016年3月期 連結業績見通し

2016年3月期 連結業績予想及び配当金見通し



(億円)		2015年3月期 通期実績	2016年3月期 業績予想	業績予想対前期比	
				増減	増減率(%)
売上高		10,826	11,800	974	9.0%
営業利益		725	950	225	31.0%
営業利益率		6.7%	8.1%	+1.4pt	-
継続事業税引前利益		745	950	205	27.5%
当期純利益		494	650	156	31.6%
1株当たり利益(円)		392.78	515.92	-	-
配当金		上期：40円 下期：50円 年間：90円	上期：60円 下期：60円 年間：120円	-	-
為替	対ドルレート	109.84	115.00	-	-
	対ユーロレート	138.88	130.00	-	-

(億円)

セグメント 区分	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期予想 (対前年比)
受動部品	5,412	+7~+10%
磁気応用製品	3,692	±0%
フィルム 応用製品	1,513	+25%+ α
その他	209	-
合計	10,826	11,800

為替前提

為替レート \$/Yen

109.84

115.00

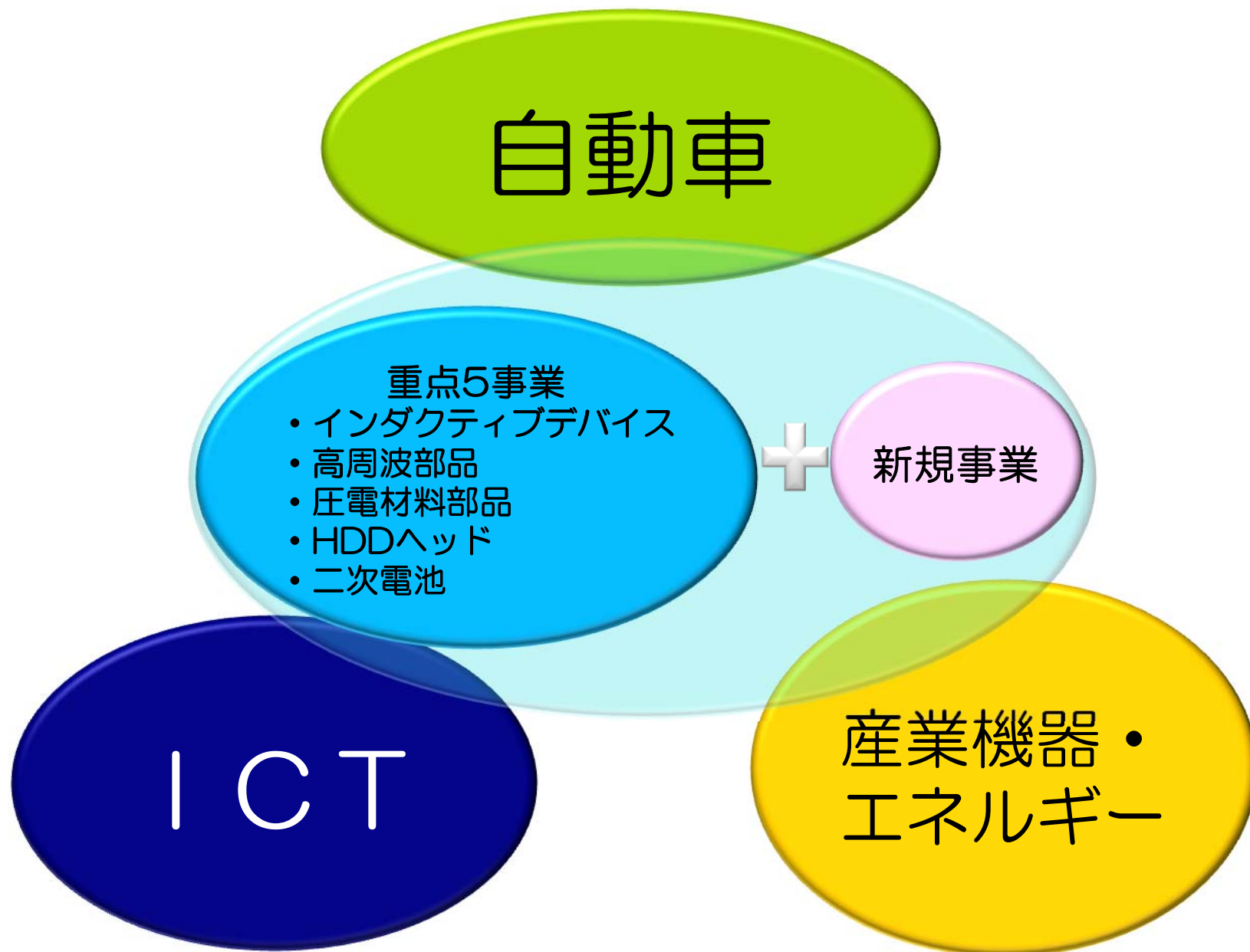
為替レート EURO/Yen

138.88

130.00

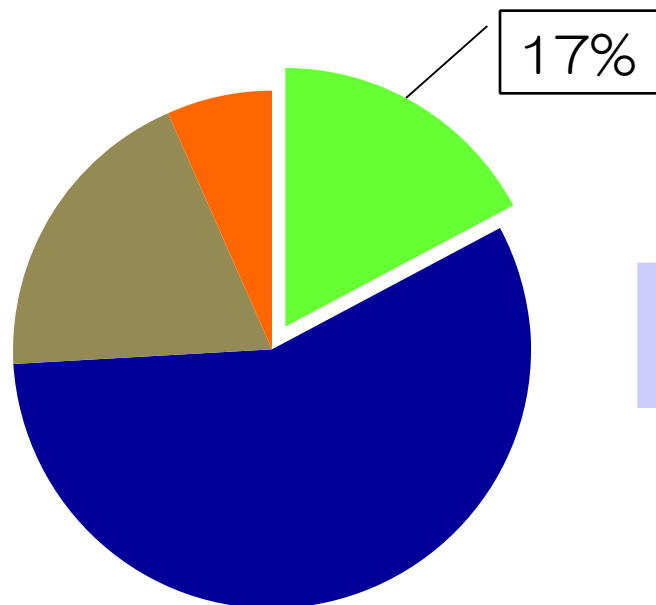
セグメント	市場環境と重点施策
受動部品 (インダクティブデバス)	ICT、車載市場向け薄膜製品、積層製品のシェア拡大
受動部品 (高周波部品)	LTE市場拡大による小型・高特性ディスクリート製品の販売拡大 (TC-SAW、BAW) モジュール製品のシェア拡大
受動部品 (圧電材料部品)	OISビジネスの拡大 (中国スマホ搭載率増)
磁気応用製品 (HDD ヘッド)	PC需要減少によるHDD市場台数縮小 15/3期5.51億台 ⇒ 16/3期5.30億台 (3.8%減) データセンタ向け製品の拡大継続、製品ミックス改善
フィルム応用製品 (二次電池)	モバイル機器薄型化によるポリマー電池需要の拡大継続 顧客ポートフォリオの拡大

中期経営方針 (2016年3月期-2018年3月期)

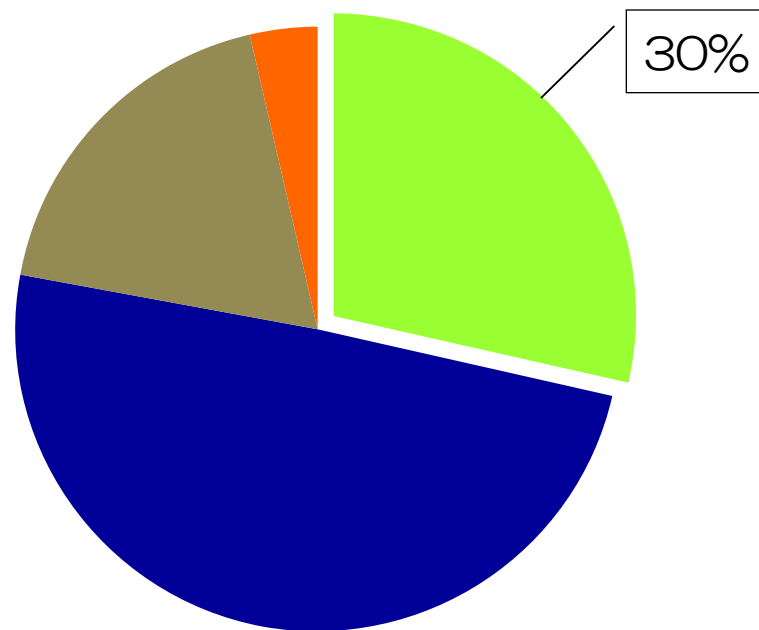


自動車向け売上比率を3割へ

2015年3月期



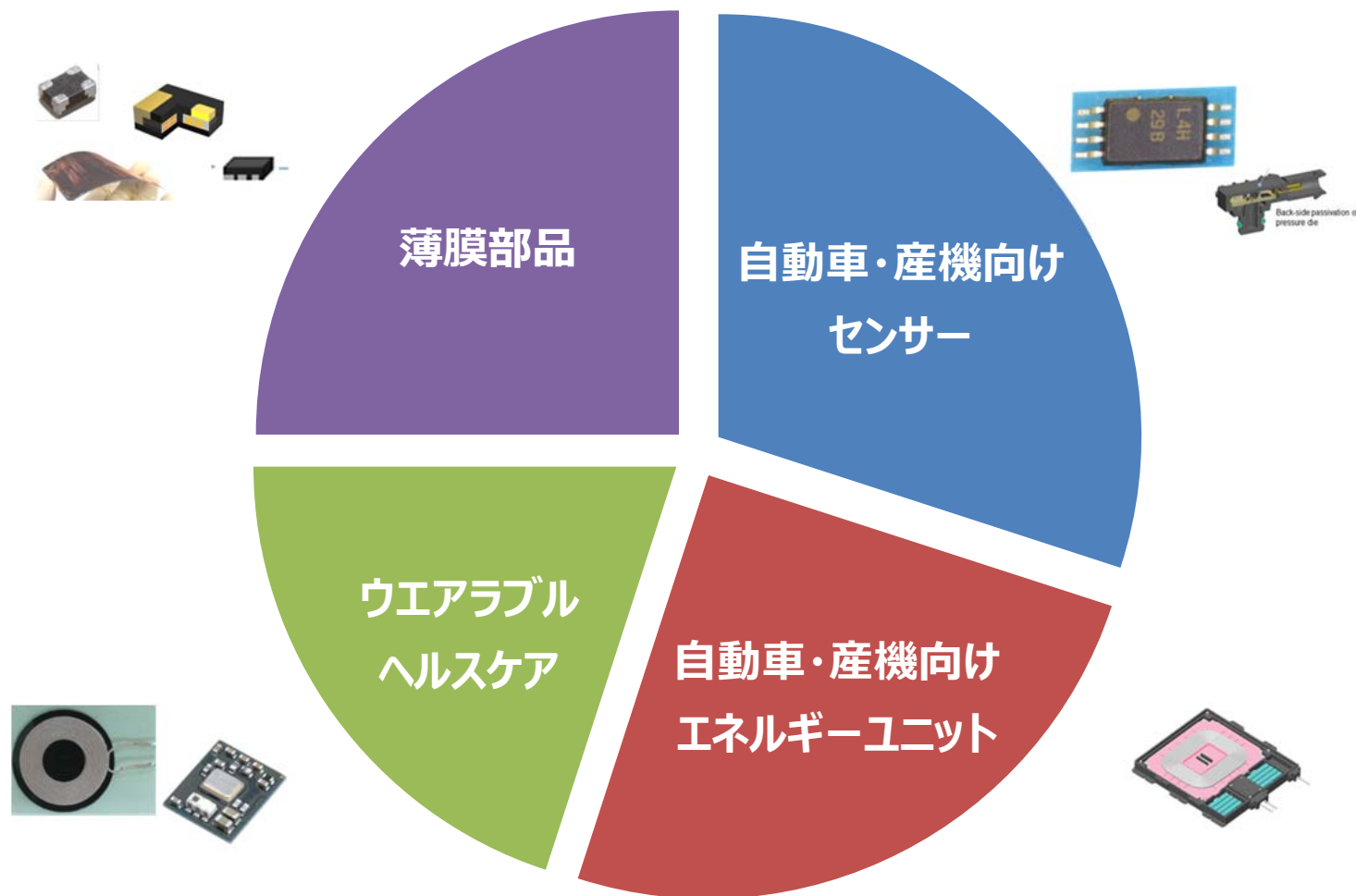
2018年3月期



■自動車 ■ICT* ■産機&その他 ■コンシューマ

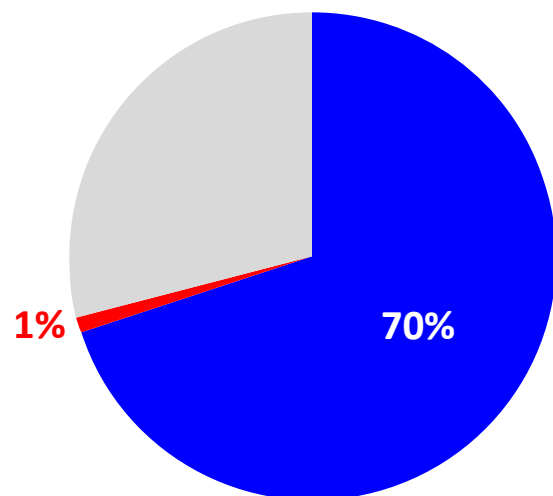
* HDDヘッド及びサスペンション含む

● 2018年3月期で売上1,000億円以上を目指す

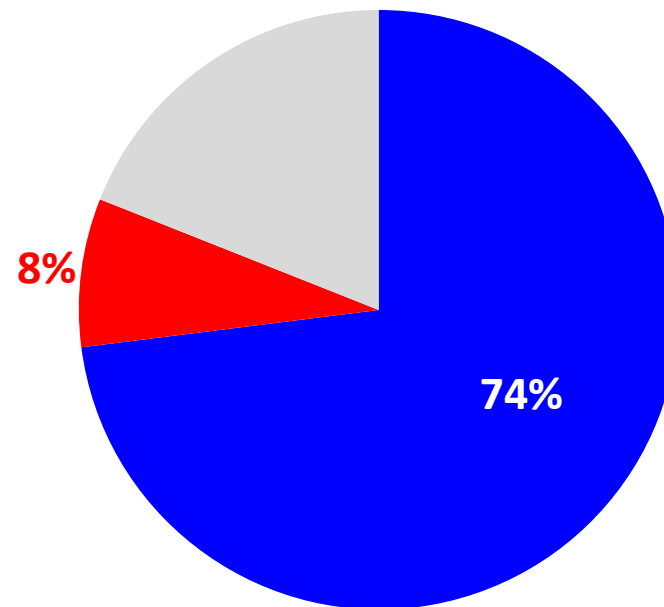


重点5事業及び新規事業の拡大

■重点5事業 ■新規事業 ■その他

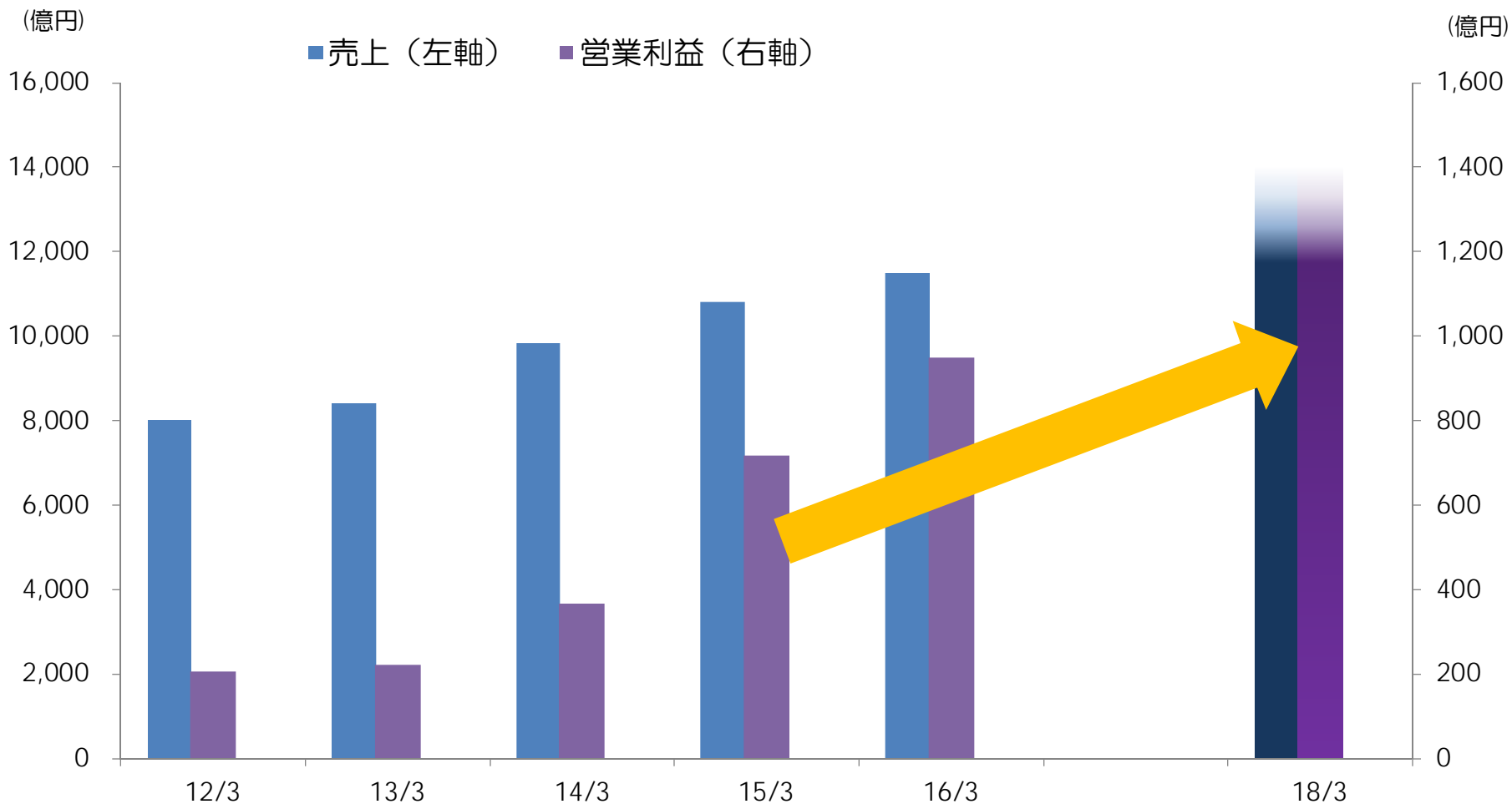


2015年3月期実績



2018年3月期目標

業績推移と中期の業績見通し



※2016年3月期以降の前提為替レート：USD 115円、EURO 130円

インダストリ4.0

センサによる監視システムネットワーク
生産工程リアルタイムコントロール
クラウドで分析⇒工程フィードバック

+

ゼロディフェクト の追求

源流管理の構築

ものづくりの革新

在庫管理の革新

エネルギー効率の革新

秋田新工場導入⇒全世界拠点へ展開

今後3年間（中計期間）
での総投資額

2016年3月期計画

設備投資

3,500~
4,000億円

1,300億円

R&D投資

約2,300億円

770億円

- 秋田地区に工場新棟建設
- 重点5事業の生産能力増強
- 新製品、新規事業への投資

成長投資

- 新製品、新規事業への投資、M&A
- 既存事業の生産能力増強

株主還元

- EPS成長を通じ安定配当、増配
- 配当性向30%目標



	2015年3月期実績	2018年3月期目標
営業利益率	6.7%	10%以上
ROE	7.2%	10%以上

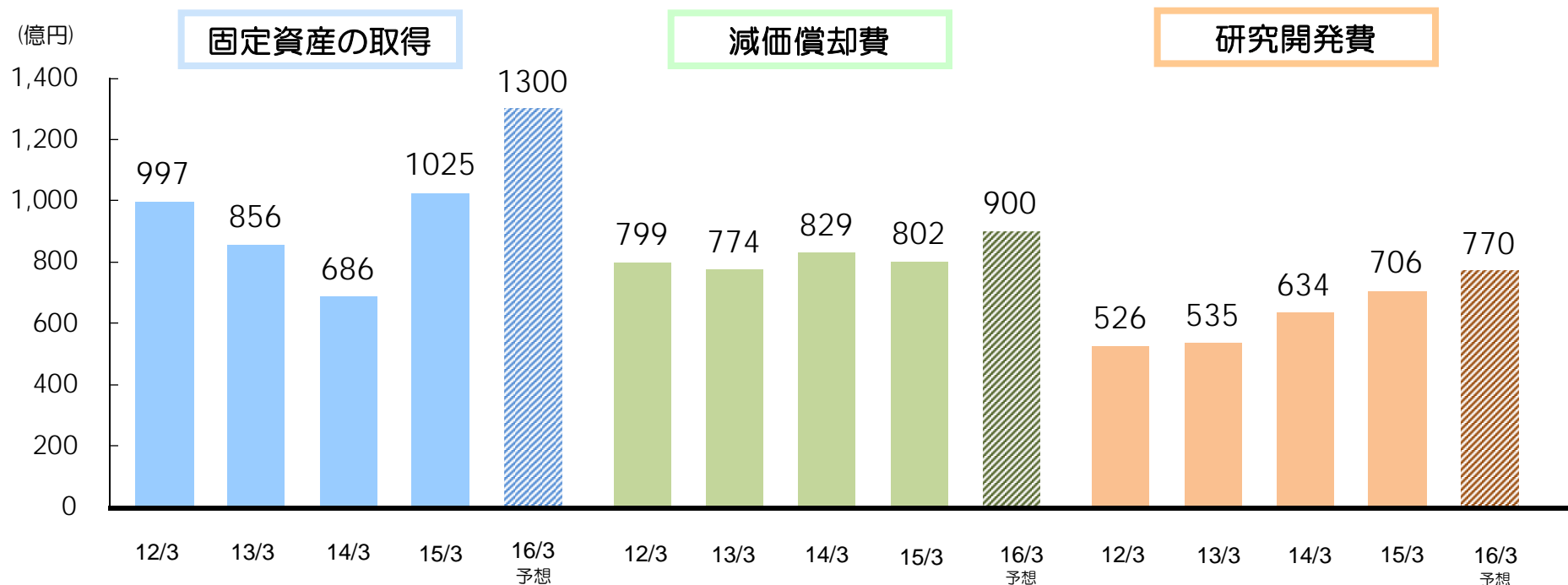
補足資料

売上高及び営業利益の四半期推移



		2014年3月期					2015年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	(億円)										
	コンデンサ	337	351	347	361	1,396	365	373	375	376	1,490
	インダクティブデバイス	350	355	349	349	1,403	367	388	403	384	1,542
	その他受動部品	483	488	475	471	1,917	502	562	682	634	2,380
	受動部品合計	1,170	1,194	1,171	1,181	4,717	1,234	1,324	1,461	1,394	5,412
	記録デバイス	602	663	690	612	2,567	591	637	751	626	2,605
	その他磁気応用製品	260	266	268	283	1,077	280	267	265	275	1,087
	磁気応用製品	862	929	957	895	3,643	871	904	1,016	901	3,692
	フィルム応用製品	265	327	410	291	1,293	225	372	474	441	1,513
	その他	47	44	43	58	193	45	48	53	63	209
合計	2,344	2,494	2,582	2,425	9,845	2,375	2,648	3,004	2,799	10,826	
営業利益	受動部品	28	62	61	3	154	78	98	119	83	379
	磁気応用製品	46	78	103	54	281	71	82	73	61	287
	フィルム応用製品	21	33	68	11	134	3	52	96	94	246
	その他	△ 8	△ 8	△ 8	△ 8	△ 32	△ 4	1	1	5	3
	小計	87	165	223	61	537	148	233	290	243	914
	全社および消去	△ 42	△ 40	△ 44	△ 45	△ 171	△ 52	△ 50	△ 38	△ 50	△ 190
	合計	45	125	179	17	366	96	183	252	194	725
為替	対ドルレート (円)	98.74	99.02	100.38	102.97	100.26	102.17	103.86	114.25	119.21	109.84
	対ユーロレート (円)	128.96	131.11	136.56	141.12	134.42	140.17	137.77	142.79	134.74	138.88

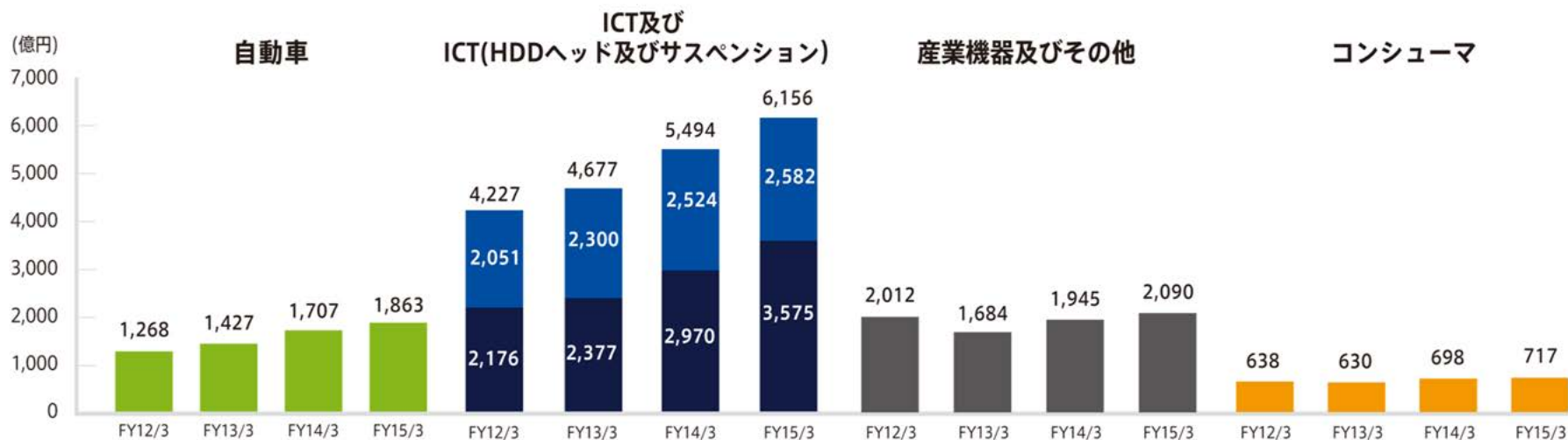
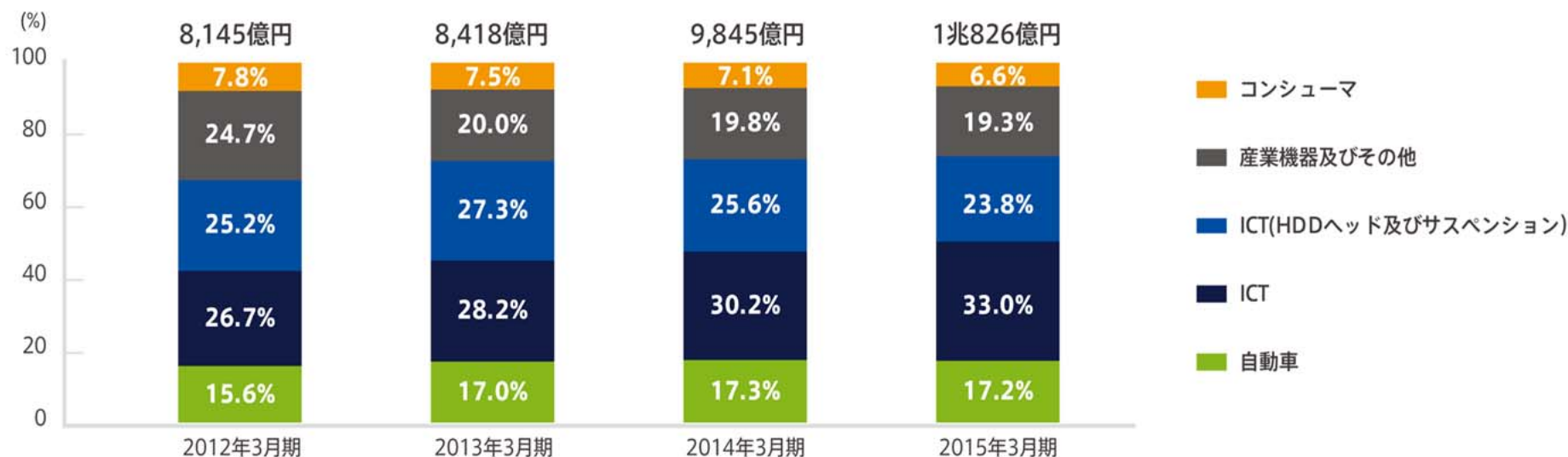
各種費用



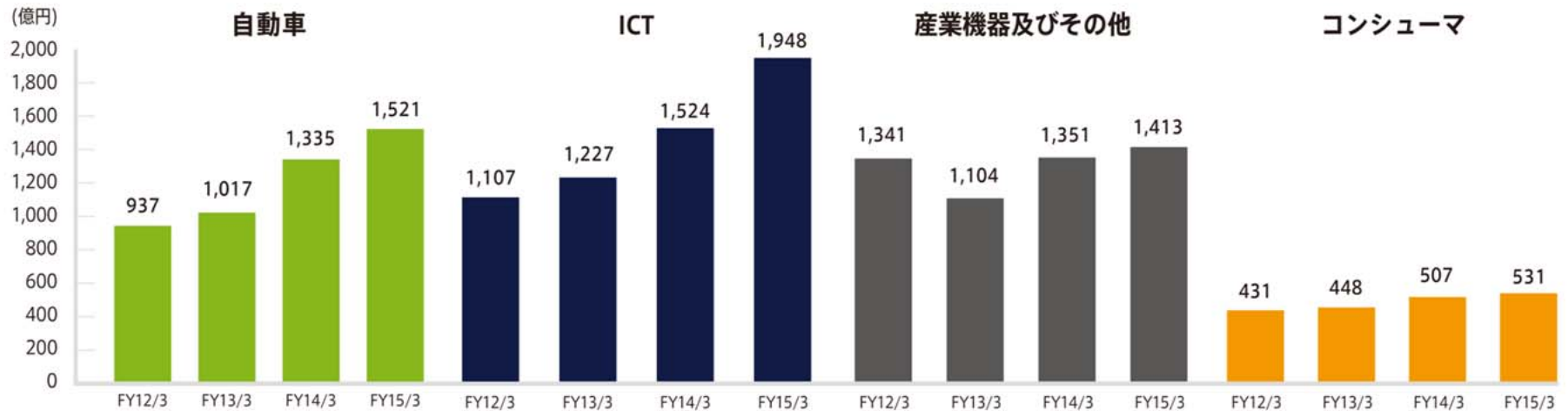
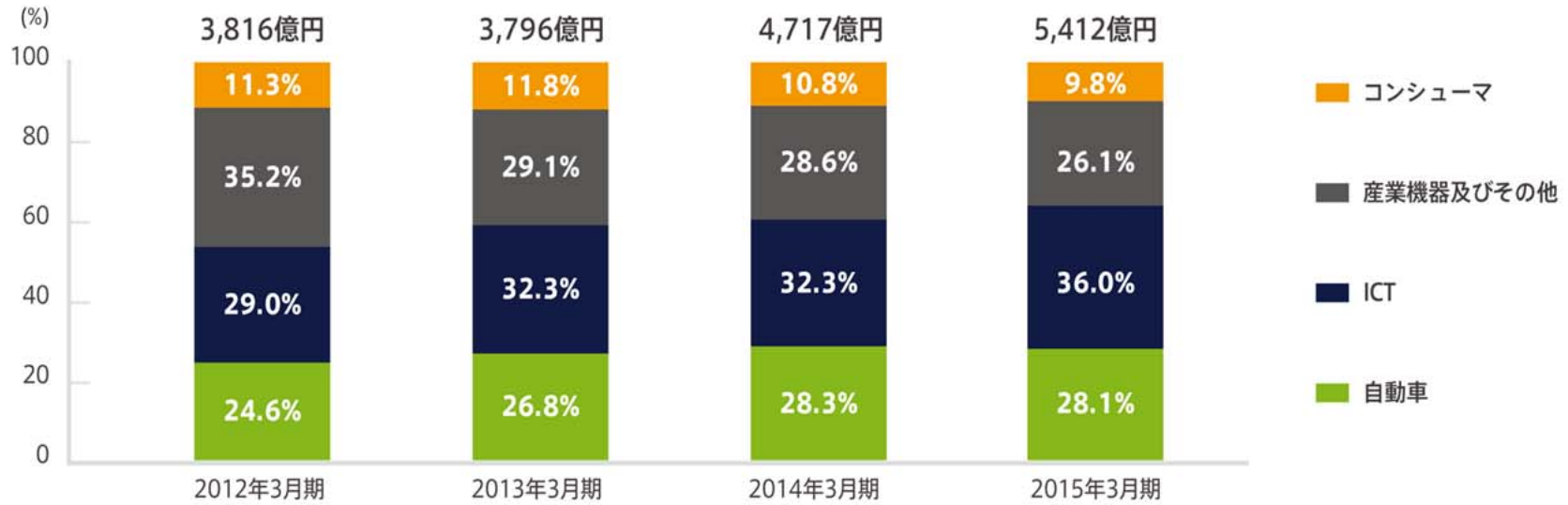
為替感応度（1円の変動による影響額）

●ドル： 売上 50億円、営業利益 14億円

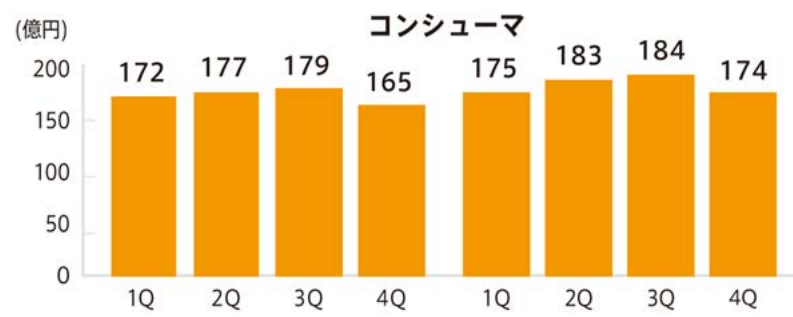
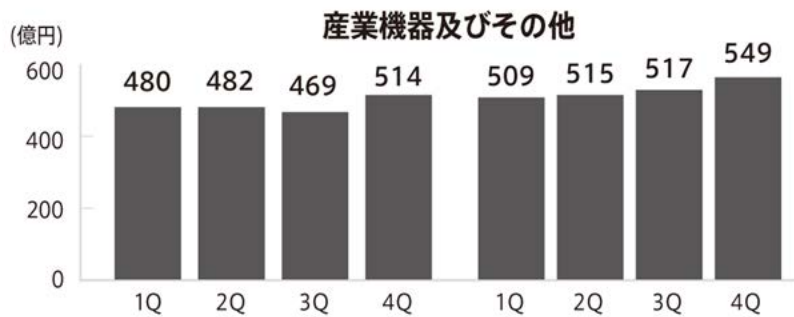
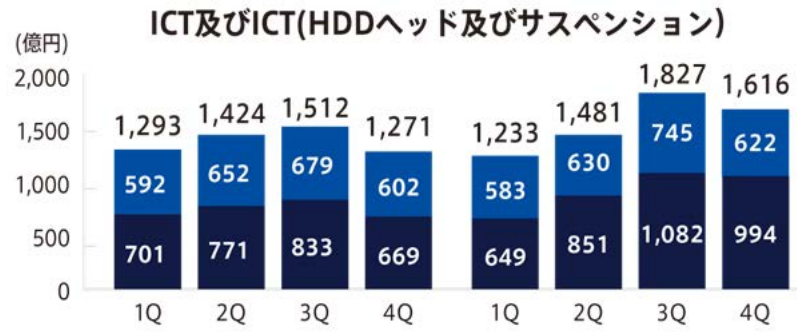
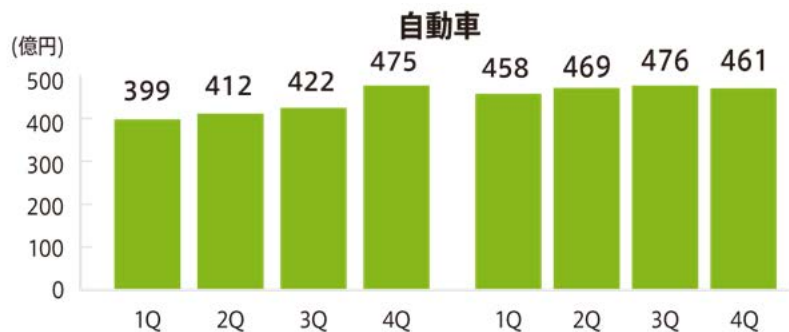
全社 分野別通期売上高推移 (2012年3月期～2015年3月期)



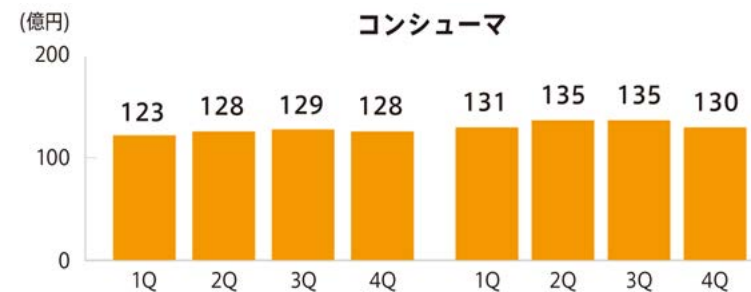
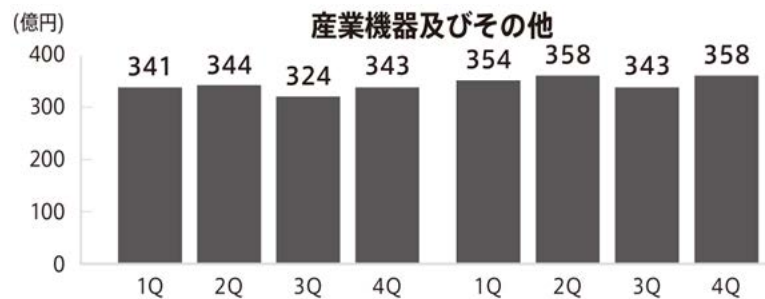
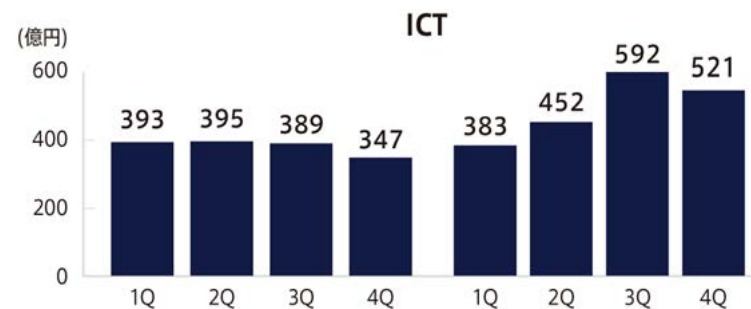
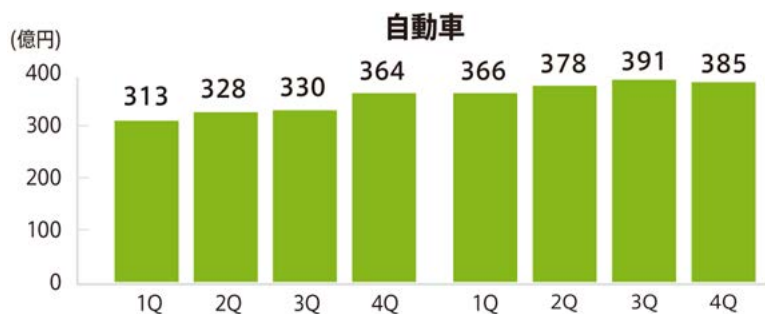
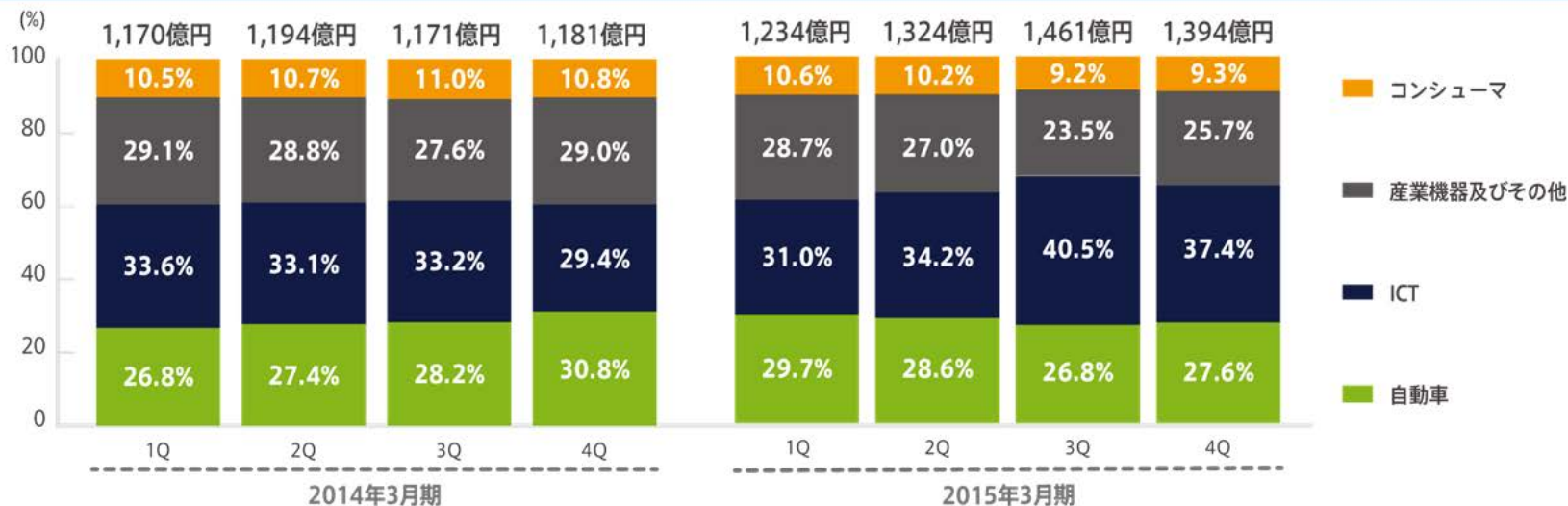
受動部品 分野別通期売上高推移 (2012年3月期~2015年3月期)



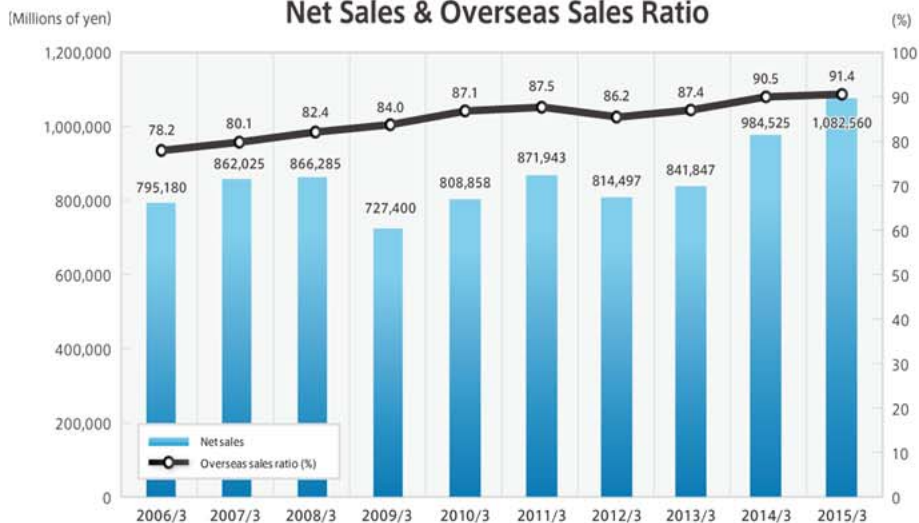
全社 分野別四半期売上高推移 (2014年3月期1Q~2015年3月期4Q)



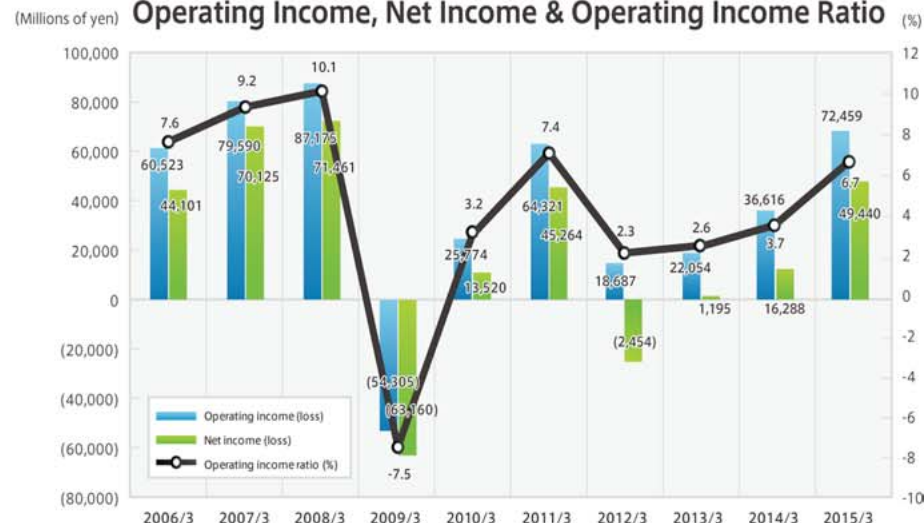
受動部品 分野別四半期売上高推移 (2014年3月期1Q~2015年3月期4Q)



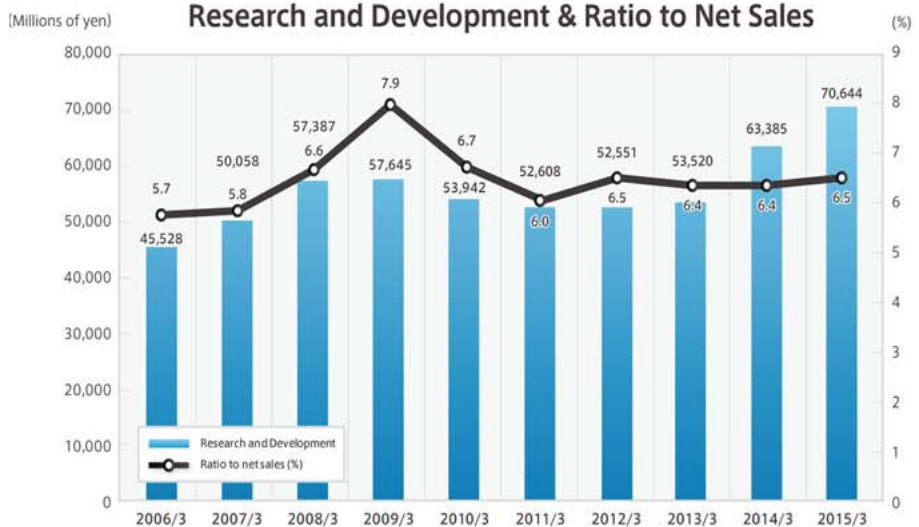
Net Sales & Overseas Sales Ratio



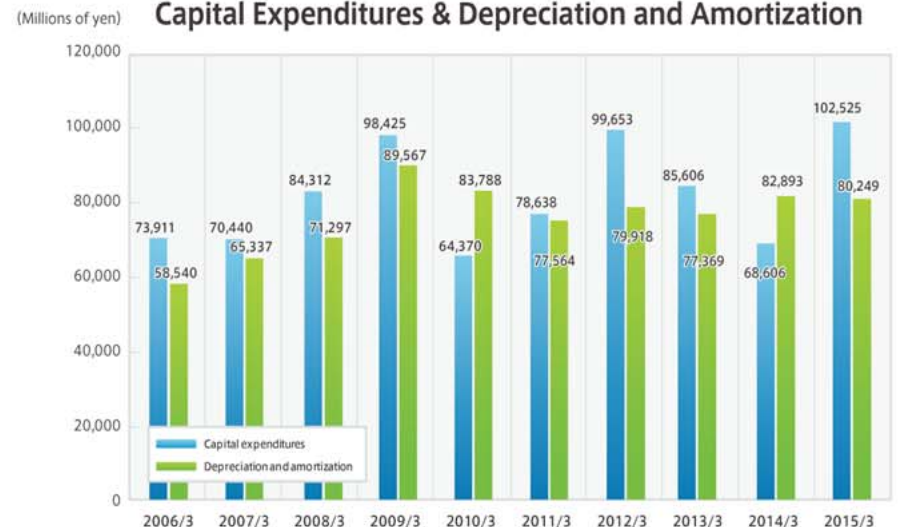
Operating Income, Net Income & Operating Income Ratio

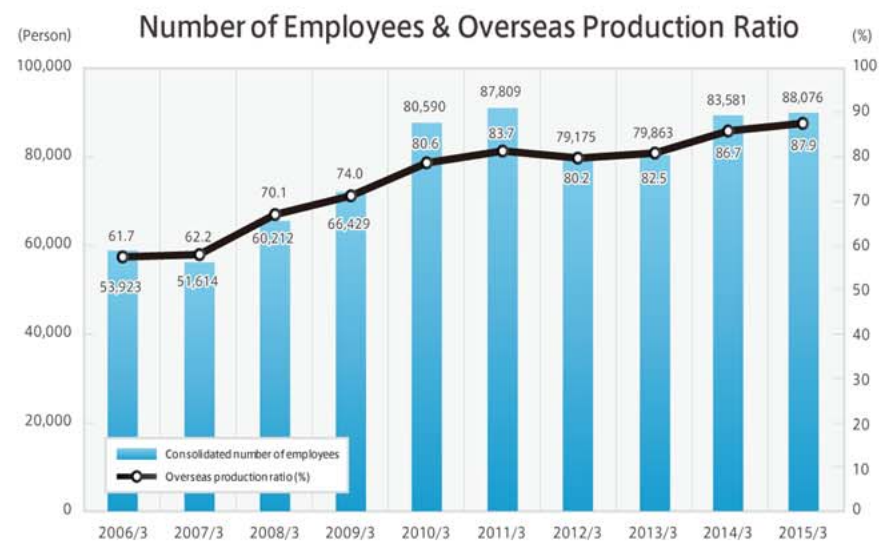
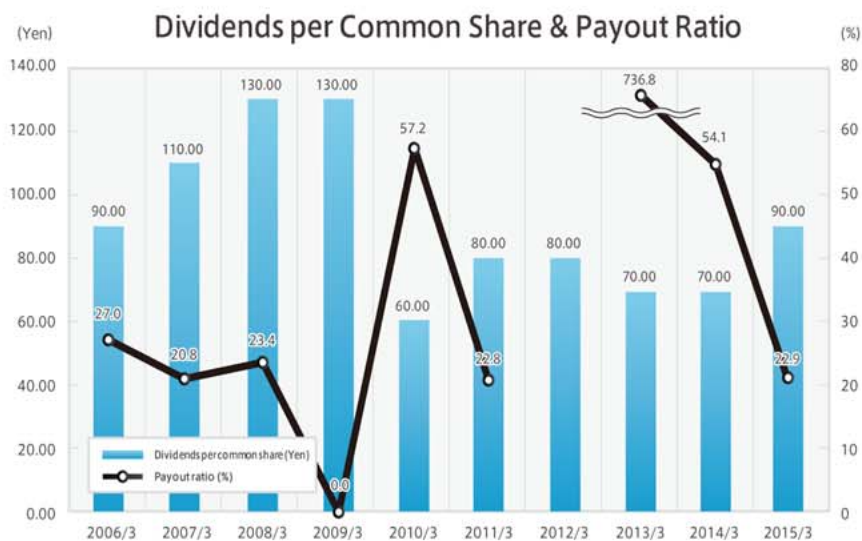
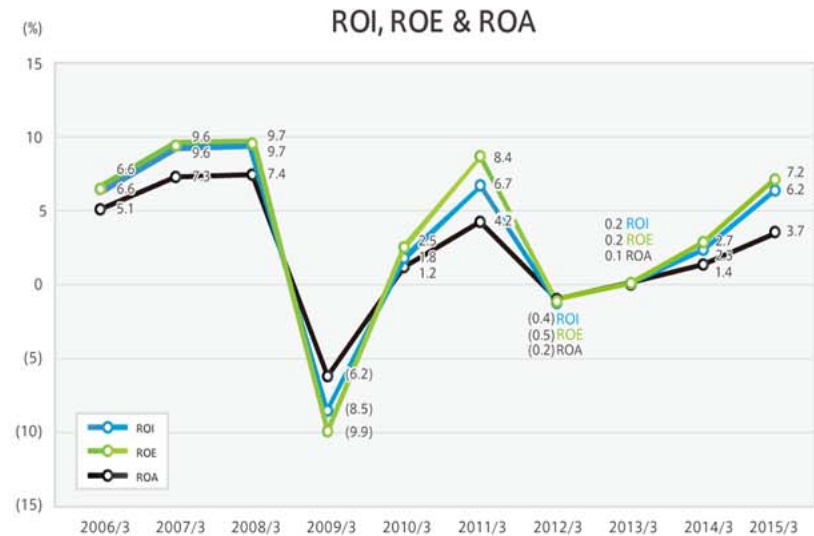
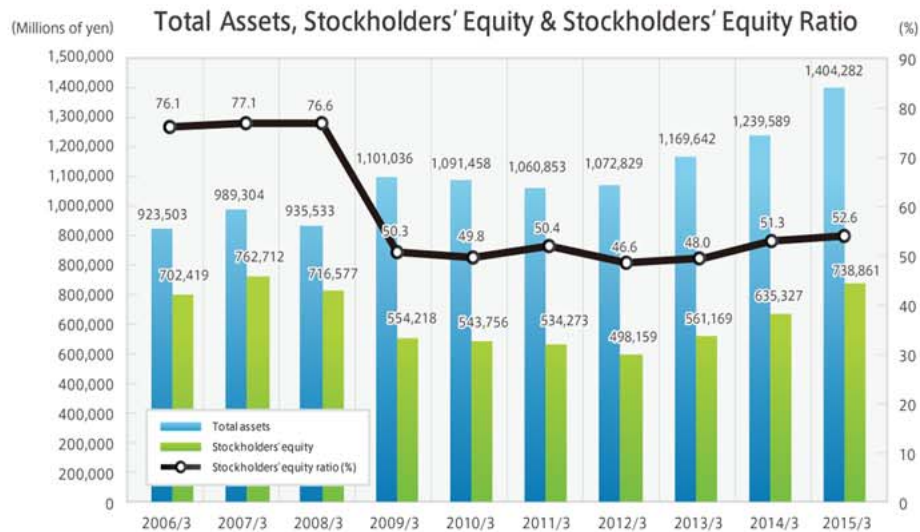


Research and Development & Ratio to Net Sales



Capital Expenditures & Depreciation and Amortization





この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載をいたします。
http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2014/4q_1.htm